

東海大学望星技術士会 役員会議事録 (HP 掲載用)

表 題	東海大学望星技術士会 令和4年度 第12回役員会 議事録	
1. 日時	2023年4月1日(土) 16:00~18:00	
2. 場所	Web会議 (Zoom)	議事録作成担当: 永井和典
3. 出席者 (敬称略)	<p>【望星技術士会役員会】</p> <p>○副会長・常任幹事7名、委任1名: 総数8名中7名出席、委任1名 常任幹事の出席数が過半数を占めているので本会は成立した。(会則第18条の3)</p> <p>○幹事8名、顧問・会計幹事1名、オブザーバー0名</p>	
4. 配布 資料	<p>(1) 令和4年度第12回役員会 討議事項会議次第</p> <p>(2) 令和4年度第11回役員会(前回) 議事録</p>	
5. 確認・ 審議・報告 事項・その 他	<p>【確認事項】</p> <p>(1) 前回議事録内容を確認した。</p> <p>【討議事項】</p> <p>① 総会開催計画について【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程は山本先生、川上先生と調整のうえ7月22日(土)に決定。19号館207教室(2階オープンマルチアトリエ)を確保した。イベント内容、Wifi接続等の手続きなどの事前相談をカレッジマネージャーと行う。併せて岩崎建築都市学部長に挨拶を行う。 →了承。事前調整等については、参加者に一任する。 ・当日のスケジュールについて検討。 →見学会は設定せず、19号館を中心とした自由見学とする。 自由見学⇒総会(13:30~15:00)⇒講演会(15:00~16:00)⇒懇親会(17:00~19:00) ・特別講演は山本先生に依頼済み。懇親会は学内で開催できないため別会場を確保する(駅前のミッシェルなど)。松前会館は老朽化のため宿泊利用はできない。 ・懇親会に第一次試験合格者を呼ぶかについては継続協議とする。 →了承。 ・開催準備について検討(事前にWeb評決を実施) <ul style="list-style-type: none"> ⇒4月中旬 : カレッジマネージャー、関係教職員と事前調整(大学との事務手続き確認、教職員の参加調整など)、会員参加アンケート(日程告知、会場参加者、Web参加者の把握)、グーグルフォームの準備・集計 ⇒4月下旬 : 会員参加アンケート集計、懇親会場予約など ⇒5月初旬~ : 関係資料(会員配布資料、事務局資料等)作成開始、会場使用申請 ⇒5月下旬~ : 会員へ資料配布・評決開始(5/20頃配布、Web評決) ⇒6月中旬 : 評決締め切り、シナリオ作成 ⇒6月下旬 : 評決とりまとめ、リハーサル・役員会(6/25) ⇒7月上旬 : 会場機材のテスト調整 ⇒7月22日 : 総会開催 <p>→全体の流れは了承。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催内容について検討 <ul style="list-style-type: none"> ⇒開会アナウンス(司会者は後日調整) ⇒会長及び来賓挨拶 ⇒開会宣言 	

- ⇒議長選出
- ⇒総会の成立宣言
- ⇒報告事項（役員会・定期総会、各委員会活動、会報の紹介）
- ⇒審議事項（令和4年度会計報告、会計監査報告、役員選任、令和5年度活動計画（案）、予算計画、会費制について）
- ⇒事務局よりのお願い
- ⇒議長退任
- ⇒閉会挨拶
- ⇒閉会宣言
- 了承。

・出席者について検討

- ⇒川上先生（会長）、山本先生（新会長）、梶田先生、前田先生、三神先生、虎谷先生、渡部先生（川上先生と山本先生は出席確認済み）
- ⇒来賓：岩崎先生（建築都市学部長）
- ⇒会場参加者：役員、一般会員
- ⇒Web参加者：札幌教職員、静岡教職員、役員、一般会員
- 了承。

- ・会員企業のPR誌を作成して総会当日に先生方に配布すれば、就職活動の一環とみなすことができるので、地方在住の会員が参加しやすいのではないか（企業からの交通費支給等）との意見が提示された。

→了承。詳細は事務局にて検討する。

② 令和5年度活動計画について【審議事項】

・学生への第一次試験受験の動機づけ

- ⇒第一次試験受験説明会の5月下旬開催に合わせ図書贈呈を早める。ただし、建設部門以外の贈呈図書は担当者会議にて継続協議とする。
- ⇒札幌、静岡両キャンパスへのWeb中継は行わない。
- ⇒本学学生（在校生）15名が第一次試験に合格者した。そのうちの12名は湘南キャンパス土木工学科（残りの3名は確認中）。東海大学新聞への掲載が内定した。
- 了承。

・活動資金の確保

- ⇒大学の謝金・交通費支給制度活用については継続協議とする。（仕組みとしてはあるが、講義ごとに担当教員との相談が必要）
- ⇒同窓会の補助金は資金運用に余裕がないため期待できない。
- ⇒HPに「活動支援金のお願い」を掲載する。2022年度実績は13名で114,000円。
- ⇒支払いが容易な仕組みを情報管理委員会で検討する。
- ⇒具体的な将来の活動計画を明示して、そのためにこれくらいの活動資金が必要と見せ方についても検討する。
- ⇒会費制の施行については継続協議とする。
- 了承。

③ 常任幹事と幹事の位置づけについて【審議事項】

- ・会則によれば、役員会は常任幹事以上の過半数をもって成立し、議決も同様となって

いる。Web 会議の導入に伴い、幹事以上の過半数で成立とし、議決も幹事以上の過半数で成立するという会則の改定案が提示された。

→会則の文面を見直し、次回役員会で審議のうえ総会での改定を目指す。

④ 会長引継ぎ会議 (3/7) について【報告事項】

- ・総会の開催時期、事務手続き、特別講演、懇親会場、岩崎建築都市学部長への挨拶については前述の通り。その他、協力体制について工学部長の山本先生と意見交換を行った。
- ・本学教員による会員向け講演会について、山本先生に講師をお願いした (2024 年度以降の予定)。
- ・各分野の専門家としての特別講義の講師は、山本先生、前田先生、梶田先生等を通じて紹介していただく。
- ・本学教員による会員向けの講演会の講師は、山本先生に相談する。

⑤ その他【報告事項】

- ・建学祭ホームカミングデーへの参画については、協力要請があれば対応する。
- ・山田清志学長の任期満了により、松前義昭理事長が学長に就任することとなった。

【次回予定】

- ・次回役員会：4/22 (土) 16:00～ とする。

以上